

制限付き一般競争、2億円以上に引下げ

入札・契約事務取扱一部改正

鹿児島市 鹿児島市は30日、18年度からの建設工事等における入札・契約事務の取り扱いの一部改正を明らかにした。内容は①制限付き一般競争入札の拡大②共同企業体施工工事の拡大③低入札価格調査制度の一部改正④賠償金特約条項の導入など。制限付き一般競争入札の拡大は、対象工事を2億円以上の建設工事に引き下げる。併せて公募型指名競争入札試行制度等を廃止した。同市では、公平性の拡大や競争性の向上、施工の安全性など進めるのが狙い。

公募型は廃止へ

の高い業者の参加を促進などが狙い。同市は、従来の24億3000万円以上の制限付き一般競争入札の対象工事を2億円以上に引き下げ、競争性の向上なども図る。それに併せて、公募型指名競争入札試行制度等を廃止し、同市における恣意性を排除した。

さらに、共同企業体施工工事の拡大として、土木一式、建築一式のJV対象工事を5億円以上から3億円以上に引き下げる。これは、地元業者に都市計画を変更する土地

来月11日まで縦覧

宇宿広木線都市計画変更案

鹿児島市は4月11日まで、同市街路整備課で鹿児島都市計画道路「宇宿広木線」に関する都市計画変更案の縦覧を実施する。なお、意見書の提出も同日まで受け付ける。都市計画を変更する土地

18年度学校施設整備等計画

小・中63校で基本調査

薩摩川内市

薩摩川内市は18年度学校施設整備等計画において、新規事業として市内の小・中学校の施設における基本調査及び耐震化優先調査を実施。また、継続事業として亀山小、大妻小の大規模改修や教育用パソコン整備のほか、川内地域以外の小学校で非常警報装置の設置を計画している。

施設の基本調査及び耐震化優先調査(事業費中など)7校、川内地域以外が樋脇中、入来中など9校の計16校となる。また、校舎の大規模改修では亀山小(事業費2億1000万円)、大妻小教室棟・北側(同7500万円)を予定。このうち、亀山小では、老朽化対策として普通・特別教室の整備に着手するほか、耐震補強も実施する。建物規模はRC造2階建て20770㎡。設計はアーキ・クラフト経営コ

18年度当初予算
南大隅町...6面
上屋久町...7面
天城町...8面

5面特集
あす、鹿児島市保健
急病センターオープン

3 河川を浸水想定区域に指定
川内川河川
川内川河川事務所は、水防法の一部改正(17年7月1日施行)に伴い、30日付けで川内川水系の隈之城川、羽月川、長江川の3河川を浸水想定区域に指定。また同日付け

水防法一部改正
桜島改良古里地区
きょう、供用開始
大隅河川国道事務所が整備を進めている国道224号桜島改良の古里地区(1600㎡)が、きょう31日に供用開始する。

けんぴつ
昨年4月の品
確法施行から1年。技術力や品質、地域貢献に対する評価など大幅な見直しが行われた県の新格付基準は、その内容が色濃く反映される形となった▼公共投資の縮減が続く、近年の建設業は「過剰供給構造」という大きな問題を抱えている。「事業費はピーク時の約半分まで減少、でも業者数はほとんど変わらない」。厳しい受注環境に嘆きの声は絶えない▼市町村合併の進展により、県内市町村数は49まで減少した。自治体への権限移譲はさらに加速化するものと考えられ、自立性の高い行政運営とともに職員の資質向上に向けた取り組みが大きな鍵となる▼総合評価方式の導入や電子化への移行など大きな変革期にある入札契約制度。業界にとって18年度はまさに戦国時代の幕開けともいえる。技術と経営に優れた企業が生き残れる社会の構築へ。建設産業は今、新たな一歩を踏み出すとしている。

官公庁ランクアップ
コンピュータにて分析・検討指導致します。
建設業許可・経営・決算変更届・入札参加・社会雇用労災保険・産廃許可・在留手続・外国人雇用管理・会社設立・各種助成金
事務手続代行 致します
行政書士・社会保険労務士
鹿児島良事務所
TEL (099) 257-7500 (代)
FAX (099) 257-7503
〒890-0056 鹿児島市下荒田4-14-33 (鹿大水産学部裏)

ISOセミナー
-ISOの取得と活用-

電話 0995-66-0777
FAX 0995-66-0661

【お申込方法】上記に、講座名・日程・会社名・連絡先をご連絡下さい。

講座名	ISO9001 (品質)	ISO27001 (情報セキュリティ)
	ISO14001 (環境)	
日程	4月4日(火)	4月8日(土)
場所・時間	県民交流センター 13:30~17:00(受付13:00)	
講師	舞システム企画 川野潤一郎	審査機関株 BSI ジャパン
詳細	受講料は無料 詳細は http://www.maisystem.co.jp をご覧ください	

ISOコンサルタント 有限会社 舞システム企画

<ごあいさつ>
鹿児島建設新聞で1月より3カ月間、「未来への地図」を担当させて頂きまして、ありがとうございました。「品確法」を踏まえ、県は工事成績評価の重視やISO認証取得の評価を高めました。ISO9001に20点及びISO14001に20点加算されます。ISOの取得は難しくありません。ISOの活かし方が難しいのです。ISO27001もあわせて、お気軽にご参加下さい。

代表取締役 川野潤一郎